

居留地会議

THE FORMER FOREIGN SETTLEMENT OF KOBE

復興保存版



未来に向けて、まちづくり再び。 旧居留地の新しい挑戦。



旧居留地連絡協議会
会長
■株ノザワ
野澤 太一郎

外国人居留地として開設以来長い歴史を持つ当地区は、会員の皆様の日頃の努力と神戸市の協力により、歴史と風格ある街並み形成と、都市業務地に相応しい賑わいのある街並み形成が徐々に成果を得て、全国から注目を浴びる景観を整えて参りましたが、本年1月の予期せぬ大震災に見舞われ、貴重な近代建築物の倒壊等の痛手を受けたことは誠に残念であります。

しかしながら、会員の皆様の復興への取り組みは早く、早速復興への答申書を纏めていただいたことは感謝に堪えません。これを土台として、一日も早く復興を現実のものとし、従来にも増してりっばな街並み形成に努めていきたいと思っておりますので、会員の皆様の更なるご協力、ご支援をお願い致します。



旧居留地連絡協議会
副会長
■株大丸神戸店
森 範二

戦後荒れ果て忘れられていた旧居留地が最も神戸らしい街並みに復活できたのは、神戸をこよなく愛する建物オーナーとそこで働く人々の熱意と行政の協力の賜でありました。震災後、瓦礫の群れと化していた旧居留地のあちこちで積極的な行動がとられつつあるとうかがっており、再生に向けての胎動が始まり出しました。

しかし、取り巻く環境は今まで以上に厳しいものがあります。

歴史と伝統に培われた美しい街並みに旧居留地地区を再生させることが、神戸で生活し、神戸を熱愛する私たちの使命と感じると共に、これまで以上に市民、行政の方々にご理解とご協力を得るよう努力して参りたいと思えます。それを支えていただくためにも、ぜひ会員の皆様の熱きご声援とご支援のほどよろしく申し上げます。



旧居留地連絡協議会
副会長
■南株
南 嘉明

阪神淡路大震災より、はや10ヵ月がたち、まちでは鉄道や一部道路の修復が進んでいますが、未だ国内の景気が低迷し、会員の皆様には、より厳しい環境での仕事に、苦戦されていることと存じます。

さて、4月定例総会にて、復興委員会を設置し、建設・環境の2つのグループにて旧居留地地区を従来以上に魅力ある・風格ある・にぎわいのある都心業務地にするかを熱心に討議頂き、9月には、復興計画としてまとめることができましたのは、大きな成果であり、今後具体的に街並みづくりを実践していく時、大きな支えとなるものです。今しばらくは、ご不便をお掛けすることとなりましようが、近い将来、すばらしい街並みになることを信じ、皆様と一緒に頑張っていきたいと思っております。

最後になりましたが、計画作成について、地域問題研究所の山本俊貞様には、大変なお力添えを頂きましたことをご報告申し上げます。

1月17日(火)、阪神・淡路地区を突然襲った大地震。その震災による影響は言うまでもなく大変なものでありました。

旧居留地連絡協議会では、新たな建設の調整、修景などをテーマに「まちの復興計画に旧居留地の蓄積を活かす」との基本方針を表明。まちづくりへの多大な意気込みが感じられます。未来に向けて、旧居留地の再挑戦は始まったばかりです。

(写真は1886年頃の旧居留地15番館。人力車やガス灯などレトロな雰囲気が漂う当時は、アメリカ領事館として使用されていました。その後、1989年に重要文化財の指定を受けた当館も今回の震災で崩壊。一日も早い再建が待たれています。)

旧居留地復興計画 (案) 旧居留地連絡協議会 復興委員会

旧居留地連絡協議会では、震災直後に復興委員会を設立し、神戸の中核業務地として震災前にも増した活力ある町を再建するため、復興計画の検討を続けてきました。緊急のまちづくり方針を提案したのですが、ここにその概要をお知らせします。

この計画を実現させるためには、行政をはじめ関係機関に支援を要請することも重要ですが、会員をはじめ地区内の全事業者の方々が力を合わせる事が不可欠の条件です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

旧居留地を 風格ある働きやすい街、 何度も訪れたい街に。

安全で文化の薫り高い業務地形成のための3つのポイント

①都心中核業務地としての地位の強化と魅力化

開港以来、神戸の都心業務地として発展し続けてきた旧居留地のこれまでの蓄積を活かし、震災前に増して一層洗練されたまちへの変革を遂げなければなりません。

例えば、まち全体が公園、まち全体が美術館、人間主体・歩行者優先のまち等、まちのトータルなイメージを共有し、その実現に向けてできることから力を出し合しましょう。

◆交通流を整理し、魅力ある歩行者空間をつくる

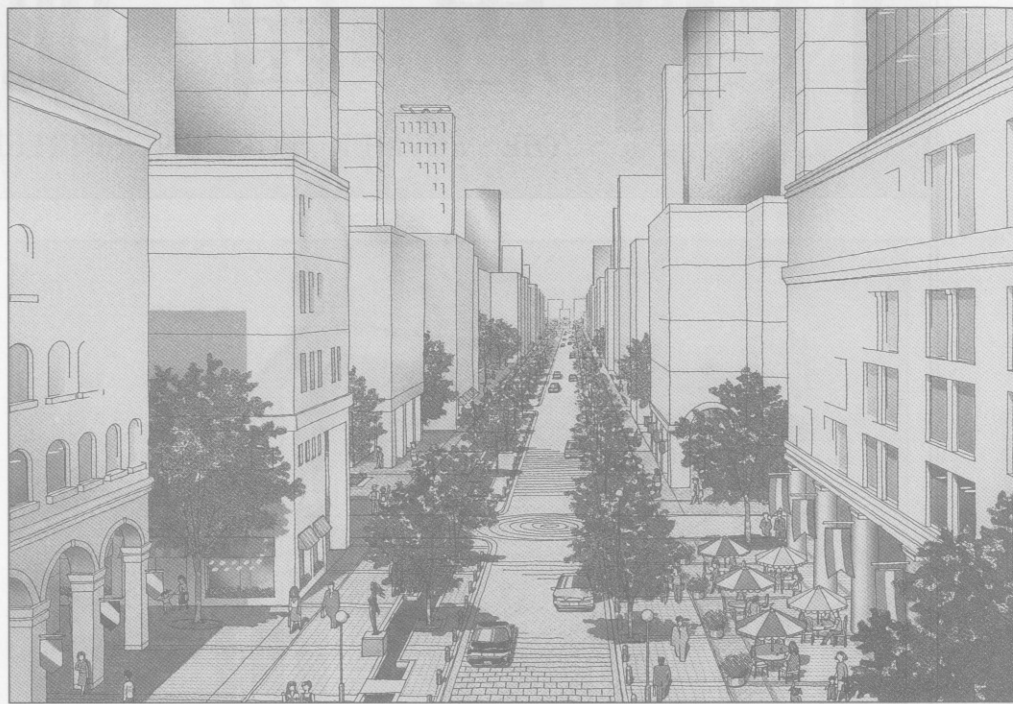
仲町通から京町筋への右折禁止等、通過交通の排除策や、公共駐車場の整備など駐停車対策を検討する。

〔歩行者優先道路の設定〕

次の路線を人優先の道路と位置づけ、道路空間の修景や沿道への商業施設の導入など、にぎわいを演出する。

広告物ガイドライン (案)

通則的事項	<ul style="list-style-type: none"> ●自己用のもの以外は設置しない。 ●広告物の設置数および表示面積は、極力、最小限とするよう努める。 ●地色は建築物にあわせる。 ●点滅するものや動く広告物、あるいは移動式のものの設置は自粛する。
屋上広告塔	●屋上広告塔は設置しない。
壁面広告板・広告幕	●建築物の壁面からはみ出して掲出ししない。
突出広告板	●突出広告板は設置しない。
地上広告板	●地上広告板の高さは、必要最小限とする。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●駐車場導入看板は、別に定める規格のもの以外は掲出ししない。 ●既存のものについても、この基準を遵守するよう努力する。



仲町通りの整備イメージ

東西道路：前町通・仲町通・北町通
中心道路：京町筋

トアロード連絡道：明石町筋

◆まちなみの修景

まちなみを阻害すると思われる広告物に関しては「広告物ガイドライン」や「広告物・日よけテント/デザインガイドライン」を策定し、まちなみの演出要素として活用する。また、空地、屋外駐車場の修景やまちの美化に努めるとともに、夜間景観を演出する。

②都心防災拠点地区の形成

安全で高規格な都心づくりへの取組として次の点が重要となります。

- (1) 周辺地区との円滑な連絡
- (2) 文化施設の誘致・拡充
- (3) 地域の冷暖房や共同溝、未来に向けた通信システムの導入
- (4) 建物の耐震性向上と避難場所の確保、食料・水・医薬品等の備蓄体制の確立
- (5) バリアフリーの建物づくり

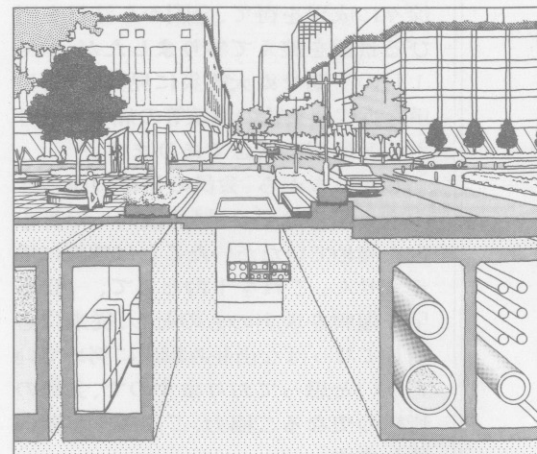
③歴史を生かした風格あるまちなみの形成

旧居留地にふさわしい建設活動の留意点

- 建物の規模は、居留地時代の敷地割に基づくボリューム感を壊さない
- 囲まれ型まちなみをまもり、道路ごとに統一された中層階のスカイラインを形づくる
- 時とともに風格を増す材質・意匠とする
- 開放型広場の設置場所を限定し、街区に内包される広場空間をつくる

——復興推進委員会を設置して——

今後、必要な事項についてはより詳細な計画を検討し、会員間の調整を図ったり、行政等に具体的な支援をお願いするために、復興推進委員会を設置しました。復興計画の実現に向けての活動を積極的に継続していきます。



安心・安全な都心づくりの検討

神戸市復興計画/都心復興プロジェクトより 歴史的地区再生プログラム

歴史的・文化的資源の再生・活用を図るとともに、町の復興に合わせて遊歩道やコミュニティ道路の整備を進めるなど、建物の整備と連携した回遊性の高い魅力空間の創出と個性豊かな街なみ形成を進め、まち全体が博物館のように楽しめる魅力あふれるまちづくりを協働で推進する。

■主な計画

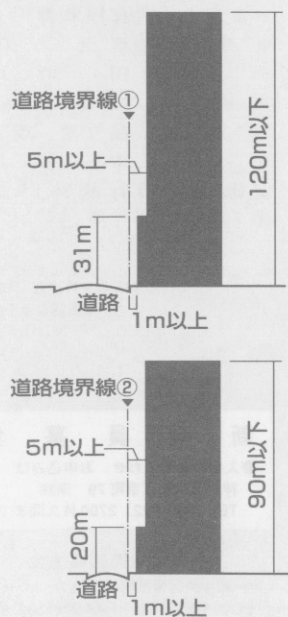
- ・遊歩道、コミュニティ道路等の整備
- ・歴史的、文化的資源の活用促進
- ・地元組織との協働による景観誘導など「復興ガイドプラン」の作成
- ・企業市民のまちづくりへの参加促進
- ・都心の特性を生かした新たな都心型コミュニティの形成支援
- ・まちの魅力を高めるイベントの開催
- ・居住環境の向上、都心居住の促進

都市計画に基づく「地区計画」が指定されました

地区ごとに建築物の新築や増改築にあたってのルールを決める「地区計画」が、旧居留地において都市計画決定されました。

個性的で美しい町並みを形成するために、街角広場や建築物の用途、容積率、高さ、壁面線の位置、形態・意匠あるいは敷地面積やかき、さくの制限などについてさまざまな基準が設けられており、これを守ることが義務づけられています。

地区計画内容の一例



居留地地区復興の早期実現について 神戸市からのお願い

神戸市がまとめた復興計画の中でも旧居留地地区については、まちづくりのリーダーとして、早期における復興を期待しています。

そこで旧居留地連絡協議会の皆様には、復興委員会の設立など地域再生に向けて鋭意に取り組んでいただいているところですが、都心部の復興は「旧居留地から」との意気込みをもって、今一層のご努力をいただきますようお願い致します。

地区計画や都市景観条例に基づく届出を

神戸市では、旧居留地地区を平成7年4月に地区計画、また昭和58年に都市景観条例に基づく都市景観形成地域に指定しています。当地区においての建物などの新築・増築・改築・移転・除却・大規模の模様替・外観を変更することとなる色彩の変更等を行う場合には必ず届出を行って下さい。また都市景観に関するご相談についてもお気軽にお越しください。

問合わせ先

神戸市役所都市計画局
アーバンデザイン室

TEL: 078(272)5262・5263

着々と進むまちづくり計画

いち早く自社ビルを解体し、6階建ての店の再建を決めた中華料理店・第一樓や港都ビルを始め、日本ビル、神戸取引所、明海ビルらが、再建のための着工を来春から秋に予定しています。

また、旧居留地の新しい顔ともいえるホテルT&Tの建設。アウトドアアイテムを中心に人気を集めているエルエルビーン神戸は、9月22日(金)にオープン。関西に初目見えとあってさっそく注目を浴びているようです。

旧居留地15番館は秋から3年をかけての再建が決定しました。

被災地域の通信網の完全復旧にあたって 神戸に光ファイバー網

元町、三宮など神戸市中心部のビジネス街に、1997年度末までに光ファイバー網を敷設する計画をNTTが発表。

震災復興を契機に、全国に先駆けて被災地内に光通信網を整備、今年の10月にも着手する三宮地区を皮切りに97年度末までにすべての工事を終える方針となっています。

マルチメディア都市を目指す神戸の復興に弾みがつきそうです。



個性ある復興計画を、旧居留地から。

21世紀に向けて、快適文化都市に。
テーマは安心・活力・魅力・共働。

去る7月28日(金)、三宮電々ビル7階NTT食堂で開かれた定例会の中で、神戸大学工学部・安田丑作教授の講演が行われました。神戸の復興を願う強い思いや、専門的な視点から見た今後の街づくりについて語られたその内容から、一部をご紹介します。

今回の震災の影響で、旧居留地にあった近代建築が次々に壊されていくのを目の辺りにして、建築関係者の一人として反省するとともに、我が国における建築保護制度の立ち遅れを実感いたしました。

というも、以前から老朽化がわかっていながら、補強することはそれを壊すことになるという画一的価値に片寄っていたからではないでしょうか。歴史的な建築物を残していくための方向性をいろいろ考えさせられました。

ところで、この震災の悲惨な様子は世界に発信されましたが、次はぜひこの神戸から21世紀の世界に向けて新しい都市づくりのスタイルを構築していきたいと思えます。

今後の神戸のイメージ、街づくりへの期待を各企業にアンケート調査した

ところ、「マルチメディア都市」、「マーケット機能を持ちたい」など、「新しい都市づくりに挑戦すべきだ」との一方で「良好な景観の再生、創造」という意見が多数挙げられていました。

私たちにとって大切なのは、個性・アイデンティティのある神戸らしい復興計画を作ることなのです。それにはアンケートでも強い支持があった景観問題、文化の問題がこれからの都市再生の大きな柱となってくるわけであり、「神戸の復興は旧居留地から」「旧居留地を中心とした街づくり」といわれるのはまさにそのところでしょう。

自力再建が必要とされている今、旧居留地連絡協議会をはじめ、そこで働く人々自身が自らの手で興そうとする力を持ち、これからの神戸の街づくりをリードしてほしいと思えます。

MEMORANDAM

APR.95— SEP.95

- 4月28日(金) 救世軍オーストラリア
プレストン・シタデルバンド & タンバリンコンサート
- 4月29日(土・祝) 神戸フィルハーモニック
指揮：朝比奈千足
- 6月3日(土) UNIT3 WITH PHILLIP STRANGE
ジャズコンサート
- 7月29日(土) 旧居留地ジャズナイト
- 8月 4日(火) 旧居留地クリーン作戦
- 8月 18日(金) 納涼親睦会 六甲オリエンタルホテル
- 9月 8日(金) 研修見学会
- 9月 30日(土) REIアンサンブルコンサート

INFORMATION

- 11月3日(金・祝) ウォークラリー
ふるってご参加ください。
- 12月15日(金) 神戸ルミナリエ
～25日(月) イタリア南部地方の伝統的な
光の彫刻を居留地で再現
- 12月24日(日) 旧居留地クリスマス
コンサート「第九交響曲」
- 4月13日(土) オルセー美術館展
～6月23日(日) 於 神戸市立博物館

旧居留地クリスマスコンサート第九交響曲演奏会に
ヘアで200組をご招待
主催：旧居留地連絡協議会 共催：さくら銀行
後援：神戸市、(財)神戸市民文化振興財団
演奏：テレマン室内管弦楽団 指揮：延原武春
日時：12月24日(日)午後4時開演(午後3時30分開場)
場所：さくら銀行神戸営業部1階ロビー
入場無料(但し、要整理券)
[入場整理券応募要領]
住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、〒650
神戸市中央区播磨町30大丸カーポート内 旧居留地
クラブへ、往復ハガキでお申し込み下さい。
締切り：12月3日(日)必着
応募多数の場合は抽選の上、当選者のみに入場整理
券を発送。

旧居留地連絡協議会 会員

- | | | | |
|---|--|--|--|
| (株)朝日ビルディング神戸支店
朝日生命保険相互会社神戸支社
アップルセンター神戸
千代田火災海上保険(株)神戸支店
中央興業(株)神戸出張所
(株) 珍 々 堂
第一 楼
(株)第一ビルディング神戸事業所
(株)大広神戸営業局
大協殖産(株)
(株)大丸神戸店
大神倉庫(株)
電通神戸ビル管理事務所
同和火災海上保険(株)神戸支店
大日エステート
ダイタン(株)神戸支店
(株)大 清 社
(株)フ ォ ク シ ー
55分DPEステーション浪花町店
平和不動産(株)神戸営業所
北 斗 電 設 (株)
社団法人兵庫県農業会館
兵庫県信用保証協会
(株)兵 庫 銀 行
(株)兵庫クレジットサービス
白青警備保障(株)神戸支店
入江ビルディング(株)
兼 松 (株)
関西電力(株)三宮営業所 | 関電産業(株)神戸営業所
(株)華東聯合有限公司
(株)建隆エステート
社団法人神戸銀行協会
(株)環境緑地設計研究所
(株)関西都市クリエイト
国際電信電話(株)神戸支店
神戸ビル管理(株)
神戸貿易協同組合
神戸生絲取引所
神戸市民生活協同組合
神戸市立博物館
神戸信用金庫
公共建物(株)神戸事務所
興和不動産(株)神戸支店
(株)鴻池組神戸支店
関西殖産(株)神戸事務所
財団法人神戸市都市整備公社
神戸ミノルタ事務機(株)
北野田開発(株)
(株)エルエルビーンジャパン神戸
松岡不動産(株)
松下電器産業(株)
明海興産(株)
南 (株)
(株)三菱銀行神戸支店
三菱信託銀行(株)神戸支店
三菱地所(株)神戸営業所
三井海上火災保険(株)神戸支店 | 日本銀行神戸支店
日本毛織(株)
(株)日本長期信用銀行神戸支店
農林中央金庫神戸事務所
(株)ノザワ
NTT兵庫ネットワーク・センター
N T T 神戸支店
NTTファシリティーズ兵庫営業所
(株)西日本銀行神戸支店
(株)ノ ー リ ツ
ニッセイ・エグザス三宮
(株)オリエンタルホテル
大林組神戸支店
オールド・イングランド神戸店
(株)ポール・スチュアート・ジャパン
菱光証券(株)
(株)ロック・フィールド
ローソン神戸浪花町店
星光ビル管理(株)
神 栄 (株)
神港ビルディング(株)
商工組合中央金庫神戸支店
商船三井興産(株)神戸事務所
(株)スミセイビル・マネージメント
新日本空調(株)神戸支店
三 共 生 興 不 動 産 (株)
(株)塩田商会
神栄石野証券(株)
三機工業(株)神戸支店 | (株)さくら銀行
(株)さくらケーシーエス
(株)鈴 江 商 会
ストロンク(極東)(株)
泰 神 殖 産 (株)
泰 和 実 業 (株)
(株)高砂商行
(株)東海銀行神戸支店
東京海上火災保険(株)神戸支店
東神ビルディング(株)
(株)武 田 設 計
タイセイカシワギ(株)
寺崎食品産業(株)
(有)山本ビル
安田信託銀行(株)神戸支店
(株)全日警神戸支社 |
|---|--|--|--|

(1995年9月現在、103社)
●名簿はABC順。

新 会 員 募 集
●入会のお問合わせ、お申込みは
神戸市中央区京町79 南(株)
TEL.078 (222) 2700 佐久間まで

旧居留地連絡協議会
神戸市中央区播磨町30大丸カーポート7階
TEL.078 (332) 0151 FAX.078 (332) 0052